

## 一 般 質 問 通 告 表

平成26年第4回始良市議会定例会（11月28日（金） 午前9時開会）

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 萩原 哲郎	1. 総合運動公園内、施設全般と市内公共遊具施設点検について	<p>総合運動公園は、市内外からスポーツ関係等の団体などが頻繁に来られると思うが、施設等の安全対策利用用途について。</p> <p>（1）運動公園入口のスポーツイベント案内板は、運動公園で色々なスポーツイベントを案内する看板と思う。地域住民から「何が開催されているのか分からない。自分が見たい種目であれば足を運びたい。」とのことであるがスポーツイベント案内板の用途を示せ。</p> <p>ここ数年間使用されていないと思うが、今までにどのくらいの期間使用してきたのか示せ。</p> <p>（2）屋内野球練習場が設置され公園と野球場の間の通路がなくなり、健康増進のため、夜間ジョギング・ウォーキングを楽しまれる方々が暗くて不便であるとのことである。</p> <p>総合運動公園を設立されたときに街灯を年次的に設置していくとのことであったが考えを示せ。</p> <p>また、屋内野球練習場が設置され公園が狭くなり不便を感じるとの要望があるが、今後の計画の中で公園の拡幅の考えは無いか示せ。</p> <p>公園内の遊具施設、市内公共遊具施設（学校等）の点検は年次的に行っているのか示せ。</p> <p>（3）公園内の歩道（西・北側）の木製階段は、数年前から階段の原形を留めないほど腐食が進み、危険性が増してきているが、3・6月の一般質問の</p>	市長 教育委員長

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	2. あいら斎場喫煙場所について	<p>答弁に「始良スポーツクラブが点検を行い、腐食のひどい箇所は、撤去し、コンクリートで補修を行うなど、安全確保に努めている。公園施設が今後も安全に利用できる施設の改善に努めてまいります。」と答弁しているが、その後の処置対策をどのように行ってきたのか問う。</p> <p>(4) 運動公園入口線と県道十三谷・重富線の接続部分の交差点改良については、新たな左折車線を追加し、右折車線と分離する計画作成の協議を行うと示しているが、その後の協議内容を示せ。</p> <p>最近、友人の母の告別式であいら斎場に行き、玄関の出入り口の中央に喫煙用の灰皿が置いてあり、住民から指摘を受けた。</p> <p>玄関の出入り口の人と人が交える場所、特に子供やタバコを吸わない方が行き来しあう所であり、その人たちにとっては迷惑である。</p> <p>他の場所に喫煙用のプレハブ設置が必要と思うが考えを示せ。</p> <p>喫煙場所について、他の場所の公共施設も、見直しが必要と思うが考えを示せ。</p>	市長
	3. 市内の防犯カメラ・公用車のドライブレコーダーの設置状況について	<p>年末に向けて、空き巣・犯罪も増してくると思う。</p> <p>地域住民が安心して生活ができるように、早期犯人逮捕に向けて活躍する、防犯カメラ設置が必要であり、特に始良ニュータウンは多くの方々が、空き</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>巢の被害や不審者の出没の被害に悩まされている。</p> <p>(1) 始良ニュータウンの出入り口2か所や、市内の危険と考えられる場所に、早期犯人逮捕に向けて活躍する、防犯カメラを設置する考えは無いか。</p> <p>また、現在、始良市内の防犯カメラの設置状況を示せ。</p> <p>(2) 始良市は近年、職員の公用車の事故が多い、事故が発生した時の事故処理の迅速化を図るためと、職員の安全運転向上を図るため公用車に、ドライブレコーダーの搭載が必要と思うが考えを示せ。</p> <p>また、始良市の公用車の、ドライブレコーダーの設置状況を示せ。</p>	
2. 堂森 忠夫	1. 定住促進住宅建設について	<p>(1) 第4次始良市実施計画(平成26年度から28年度)では、過疎地域等の振興のため定住促進市営住宅建設が計画に沿って実施されている。山田地区の次は平成27年から永原校区に市営住宅を新築するとの説明だったが、その住宅の新築場所、施設の規模、発注方法等を問う。</p> <p>(2) 中山間地区の児童減少の歯止め対策を追求し、校区を調査しながら見聞しているが、加治木地区の上場と漆校区の台地は、自然の豊かさから判断すると共通点が多い台地と思うが。この自然が豊かな山村地区の利点を活かし、ミニ開発を推進し企業誘致や地元産物の商品化等に努めるならば、定住促進への道が図れると捉えるがどうか問う。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 地域創生について	<p>(1) 地方創生は、人・モノ・金が連携した交流広場の拡大が次世代の繁栄に繋がると察する。その基本は、人材育成が原点であり、その育成は家庭・地域と義務教育の学校運営に大きく左右するのではないか。</p> <p>近代日本をつくった維新の力は、鹿児島で育った教育が大きく貢献している。その教育貢献を人口減少に悩む大山小学校を活かせる教育の特別特区の推進市を目指し、地域と児童の特色を活かして、県内から柔道選手を目指す児童を募集し、柔道育成に力を注ぐ新たな特色ある大山小学校の復活に取り組むならば、地域に元気を育み、地方創生に繋がる提案と思うがどうか。</p> <p>さらに、大山小学校の閉校陳情を委員会は継続審査中だが、地区内の数少ない採石場の企業や地域からの陳情要望等は、どのような状態か問う。</p> <p>(2) 新留小学校も閉校陳情を継続審査中だが、自然環境は教育する場所としては最適地である。この利点を活かし地域と融合・連携可能な教育施設として活かさないか。地区内では、NPO法人 森の学校楠学園の活動拠点にしてはとの声が地域からあるが、教育特区市を推進する実績づくりに反映できないか、また、新たなこの活動を地方創生に繋げないか問う。</p>	市長 教育委員長
3. 森川 和美	1. 教育行政について	(1) 土曜日の教育活動について鹿児島県教育委員会は、平成25年11月29日文科科学省の学校教育法規則改	教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>正に伴い、9月に県内のすべての公立小・中学校で、土曜日の授業を月に1回行うよう求める方針を明らかにし、来年度からとした。</p> <p>11月中旬に県内43市町村教育委員会に要請するとあったが、本市にいつあったか。また、本市は実施する予定か。実際に導入するかどうかは、各市町村の判断となっているはずだ。</p> <p>県内では、平成26年2月、モデル校として、坊津学園小・中学校、喜界小学校の指定。同年4月に防津学園小・中学校において土曜日授業実施。さらに5月に喜界小学校においても土曜日授業が実施され、多くの効果が出ている。一方で課題としては、外部機関や、外部人材との調整が必要であるようだが、学力の低下や土曜日の時間の有効活用さらには、県の土曜授業に関する検討会での主な意見、県政モニターアンケート結果（200人中141人回答結果）また、始良市内の保護者等の意見等総合的な観点から、土曜日授業を推進するものであるが、教育委員会の見解を問う。</p> <p>（2）財務省は10月末、教員給与の支出が高いとして、教員数の合理化が必要と指摘。具体策として、①35人学級を通常40人に戻す、②学校統廃合の促進等を示している。これに対して、文部科学大臣や自民党文部科学部会は反発しているとの新聞報道があった。今すぐ実施はなくても、近い将来、各市町村で判断できる流れに進んでいくと考えるが、教育委員会の見解を問う。</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 松原なぎさ小学校関連について</p>	<p>(1) 松原なぎさ小学校周辺のゾーン30設定区域及び対策案について、10月30日始良警察署から地域関係者、教育委員会、土木課、県始良地域振興局をまじえて、現地で説明を受けながら調査に参加した。始良警察署の対策としての説明では、ゾーン30実施時期は、平成26年度末まで実施する。始良市においても予算等、整備に最大限努力して頂きたいとの事であった。</p> <p>①この件について教育委員会、土木課、財政課等関係課でどのように協議したか。</p> <p>②本市の関係する経費がどの程度と見込んでいるか。</p> <p>③いくらかかっても、交通弱者である歩行者、児童、高齢者が安全で、安心して歩行できる社会、そして周辺の道路整備、500人以上通う新しい小学校周辺の環境作りには優先して予算計上すべきだと考える。12月議会本補正に組み込まれているか。組み込んでなければ、最終本会議に追加補正すべきだ。</p> <p>(2) 松原なぎさ小学校に冷暖房設備を設置する考えはないか。財源は、すぐそばの校長教頭住宅用地を売却すれば可能であるはずだ。</p> <p>(3) 松原なぎさ小学校児童生徒の制服はどのようにするのか。</p>	<p>市長 教育委員長</p>
	<p>3. コミュニティ協議会について</p>	<p>急速に進行する少子化、超高齢社会と人口減少時代を迎えて、各自治体はそ</p>	<p>市長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>の依って立つ地域コミュニティのあり方を本格的に再考しなければならない時期にある。本市も来年4月の設置に向けて進行している。</p> <p>(1) 協議会準備委員体制及び設置後の構成員は公平かつ公正が基本と考えるが、各協議会はそれがなされているか。</p> <p>(2) 地域担当職員配置の基準を示せ。</p> <p>(3) 地域担当職員の役割と有効性さらに課題を示せ。</p> <p>(4) 地域担当職員の研修をどのように進めてきたか。また、今後どのように進めていく考えか。</p> <p>(5) 現時点で1協議会にどの程度の経費が必要か。また、事業提案に伴う予算提案権を与えるのか。額はどの程度か。</p> <p>(6) 協議会設置後、各自治会への補助金額の増減はどのようになるのか。</p>	
4. 吉村 賢一	1. 地域コミュニティについて	<p>26年第1回の議会において校区コミュニティ協議会についての質問が行われている。それから半年余りが経っているが、課題や問題点はないか。</p> <p>鹿児島市では地域コミュニティの方策として次の4つの項目を掲げている。</p> <p>①きっかけづくり(意識啓発)②人づくり③環境づくり④結びづくりである。</p> <p>(1) 始良市はコミュニティ協議会の立ち上げについては当初の趣旨・予定に沿った進捗になっているか。</p> <p>(2) 旧3町毎でシステムや施設が異なると思うがそれらをどのように均衡をとっていかようとしているか。</p> <p>(3) 自治会との連携または分担は、どのように位置づけしようとしている</p>	市長

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>2. 6次産業化の推進について</p>	<p>のか。例えば、加治木小学校区公民館は、数年前まで木田1地区、2地区、3地区の3公民館組織があった。このような旧の公民館組織を引き継いで従来の行事を保っている団体をどう評価するか。</p> <p>(4) 各々の自治公民館設置計画はどうなっているか。公共施設の借用で済ませている加治木小学校区は非常に窮屈な中でやりくりしている。校区公民館の充実を目指すなら活動拠点としての入れ物も必要であるがどうか。</p> <p>(5) 他の校区においても課題があると思うが、どのような事例があり、どのように解決しようとしているか。</p> <p>休耕田畑が増えている中で1次産業である農林水産業の再生は重要事項である。また中山間地域の生活の維持と治山、環境、水源保全などの為にもこの地域の生産基盤の安定は不可欠なものである。</p> <p>(1) 生産年齢及び産業別人口の現在と10年後の予想はどうなっているか。</p> <p>(2) 今現在の農業、林業、水産業の就業者数や生産高はいかほどか。</p> <p>(3) 農家の中で第1種兼業農家の割合と平均収入はいかほどか。</p> <p>(4) そのうち、個人・団体に加工販売まで取り組んでいるケースはいかほどか。</p> <p>(5) 市として地産地消と6次産業化に対する方針は明確になっているようだが、個人・団体に対する啓発・支援は具体的にどの程度の実行状況にあるか。</p>	<p>市長</p>





氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 生活困窮者自立支援法への対応は</p>	<p>参画のまちづくりが重要である。  (1) 本市には、耕地や林業の分野などで活躍された多くのOBの方々がおられる。現役時代のキャリアや経験を生かし、定期的なパトロール活動などを通して、災害の未然防止、不法投棄の早期発見などを行っていただく始良市独自のボランティア制度を創設し、市民参画のまちづくりを進める考えはないか。</p> <p>生活困窮者自立支援法が成立し、来年度、平成27年4月より新たな支援制度がスタートする。体制づくりなどの対応と進捗状況を問う。</p>	<p>市長</p>